

江南市運動部活動地域移行 推進計画

令和6年10月4日 策定
江南市教育委員会

1 はじめに

現在の中学校部活動は、少子化が進む中、これまでと同様の運営が難しくな
ってきており、特に持続可能性という面でその厳しさを増しています。

また、部活動が教員の長時間勤務の大きな要因の一つとなっていることから、
教員の働き方改革を進めるため、江南市では、国・県の方針に沿い、対策の一
環として令和8年2学期から、まずは休日の中学校の運動部活動を、総合型地
域スポーツクラブ「スポーツクラブ江南」を運営主体の候補とし、地域が運営
する地域クラブへと移行する予定としています。

江南市がめざす地域クラブとは、学校単位の部活動ではなく市内5中学校が
合同で行う、地域を基盤としたスポーツ活動で、勝利至上主義や競技力向上の
みに特化したものではなく、気軽に運動・競技を楽しむ、持続可能な「生徒の
居場所づくり」となるものです。そのためには、学校と地域・保護者等地域全
体との連携・協働により培っていく環境を整備して、地域づくりへ発展させて
いくことが重要であると考えます。

この取組により、地域の指導者や他の中学校に在籍する生徒との新たな交流
が生まれます。また、生徒の休日の過ごし方に選択肢が増え、自ら選んだスポ
ーツ種目にチャレンジすることで、多様な活動を体験することが出来ます。

このほかにも、これまで学校で行われていた休日の部活動が、地域に移行さ
れることで、教員の負担軽減にも繋がります。

「江南市運動部活動地域移行 推進計画」は、計画期間を令和8年8月末ま
でとし、まずは休日における運動部活動の地域移行を円滑に進めることを目的
として定めるものです。

なお、この計画は社会情勢の変化や関係団体が新たに示す方針により、必要
に応じて変更するものとします。

2 地域移行に向けた推進体制

推進計画を進めるため、関係団体は、以下のとおり役割を定め、連携しながら取り組みます。

①江南市教育委員会

(1) 生徒、保護者への周知とニーズの把握

- ・江南市の取組状況については、機会を捉えて保護者はじめ関係者へ丁寧に周知するとともに、活動内容をPRするなど、関心を高めていきます。
- ・児童、生徒、保護者対象のアンケートを実施して、ニーズを把握し、取り組みに反映していきます。

(2) 地域との連携と必要となる財源の確保

- ・実証事業を推進するため、総合型地域スポーツクラブ「スポーツクラブ江南」へ運営を委託し、生徒の休日活動のための経済支援、活動の見守り等にご協力いただく方々への謝礼等の予算を確保します。
- ・地域クラブの指導に携わる人が、参加者に適切な指導ができるよう、指導者資格の取得等に対して、経済支援策を検討します。
- ・「地域の子どもは地域で育てる」観点から、持続可能な協働活動とするため、各種スポーツ団体、民間企業、各種教育機関との協力・連携体制の可能性について検討します。

(3) 検討委員会の開催

- ・地域移行を推進するため、引き続き検討委員会を開催し、幅広く意見を徴収します。

(4) 各種スポーツ大会の情報収集

- ・成果の発表の場となる各種スポーツ大会については、中学校体育連盟（中体連）等、主催者から情報収集します。

②事業主体（総合型地域スポーツクラブ「スポーツクラブ江南」）

(1) 地域クラブの円滑な運営

- ・地域クラブ活動の趣旨に従い、参加者が楽しく、安心安全に活動できるよう実証事業の運営に努めます。

(2) 指導者を適切に配置するための人材確保

- ・地域クラブ活動における指導者を適切に配置するため、必要な人材を確保し、データベースを作成し管理します。
- ・学校、学校運営協議会等に周知のうえ、推薦を依頼していきます。（地域人

材の発掘及び兼職兼業を希望する教員、退職教員等の推薦)

- ・指導者研修会を定期的の実施するなど、指導者の育成に努めます。

(3) 参加者の円滑な活動支援と緊急時の連絡体制の構築

- ・参加者が円滑に活動できるよう、専門のスタッフを配置して参加手続きやスポーツ安全保険への加入手続きを行います。
- ・会員登録された参加者から、月に3～5回行われる活動に対して、1回あたり500円程度の参加費など、必要な経費を円滑に徴収する方法を確立します。
- ・緊急時及び予期せぬトラブルに対応するため、関係者間を繋ぐ緊急連絡網の整備を行います。

③江南市立中学校

- ・実証事業の期間においては、「江南市教職員多忙化解消に向けての方針における部活動指導に係る負担軽減についての内規」を遵守します。
- ・休日の運動部活動の地域移行が円滑に実施できるよう、教職員間で共通理解を図ります。
- ・平日の部活動と休日の地域クラブとの連携を図るとともに、学校から地域へスムーズに部活動を移行するため、部活動顧問と地域の指導者との間で指導法や練習プログラム、生徒の状況について情報共有を行います。